



# 園だより 12月

平成26年12月2日

千代田区立麴町幼稚園

園長 浅川 宏

わかること、できること

園長 浅川 宏

この度の園公開、展覧会には多くの皆様にご参観いただき、ありがとうございました。

12月を迎えました。二学期のまとめとともに一年の締めくくりの時期です。今学期、地域の皆様、保護者の皆様に温かく見守られ、かけがえのない園生活が実現できましたことに、心より感謝申し上げます。そのような恵まれた環境の中、100名の子どもたちは様々なかかわりや活動を通して、たくさんの方がわかり、いろいろなことができるようになりました。そして、このことが自信に満ちた笑顔を生み出し、生き生きとした姿として多く見られる学期末です。一人ひとりの成長によって獲得したこれら多くの力を早速、今日からの生活や遊びに生かしていきたいと思えます。

年齢を重ねることで、私たち人間は多くのことを学び、生きる上での知恵や力を身に付けていきます。我が身を振り返っても思い起こされることも多いことでしょう。もちろんその時々々の環境によって多くの力を獲得する手立てやスピードは一人ひとり異なります。しかし、そのことこそ、個性あるかけがえのない人生そのもので、決して他人と比較できるものではありません。このように考えますと子どもたちの成長は親だけでなく社会全体の期待であり、未来を託す多くの人たちの夢や希望でもあります。そして、その実現のためには、教師や保護者に限らず身近な大人が様々な手立てを惜しまずにかかわることが求められます。また、これらのことを日々受け止める子どもたちも、大人への憧れを夢みて、「早く大人になりたい」と毎日を送っています。このように自ら変わることへの期待や意欲に満ちあふれている子どもたちの存在です。その意味で成長とは、自ら変わることができること、今よりさらに自らを高めることと考えます。正に教育は、一人ひとりが変わることへの支援や環境づくりであると言えます。だからこそ、わかること、できることを目指す過程が重要です。そこで、どんなに小さなことでもわかるための努力やできるために力を尽くすことを認め、手を差し延べていきたいと思えます。

年齢に関係なく、変わりたいという思いの実現に向けて努力することの大切さを学びとる体験は、何物にも代え難い存在です。特にその過程における試行錯誤によって一人ひとりのよさが生かされる場が学びの充実にもつながります。仲間との遊びやかかわりから生まれる様々な葛藤の中で繰り返される試行錯誤は、自ら考え判断する貴重な体験の場でもあります。日々の成功体験をはじめ失敗した悔しさや反省を、生きて働く知恵に変えるチャンスとして生かしていきたいと思えます。

我が子が初めて立ち上がり第一歩を踏み出す“静から動へと変わる姿”は素晴らしく感動そのものですが、私たちは時間の経過とともにその感動を忘れてしまうこともしばしばあります。物事の大半が0から1への変化に多くの力を要することを理解していても、我が子を前にすると「年齢が進めばわかって当たり前」「多くの経験によってできることが当然のこと」としてわかることやできることの重みを忘れがちです。0から1へのステップは、その過程で出会う苦労も多くありますが、これらの体験こそが、わかる、できるという達成感、充実感につながります。やりがいや生き甲斐は、何事も問題なく手にできるのではなく様々な困難を経て獲得できるものと信じます。

この4月から多くの経験とともに、時に子どもたちだけの世界で悩み、解決を図るなど大きなハードルを乗り越え、たくましく成長できた目の前の子どもたちです。自ら変わるといふ感動と成長の喜びをお子様と共有され、励ましていただければ幸いです。皆様におかれましては、どうぞよいお年をお迎えください。

## ～今月のねらい～

- 3歳 ☆冬の生活の仕方（コートの着脱、うがい、鼻をかむなど）を知り、自分でできることを行おうとします。  
☆友達とかかわったり、学級のみんなで遊んだりする中で、安心して自分の気持ちや思いを言葉で表現することを楽しみます。  
☆そのつもりになって動いたり、言葉を言ったりして表現することを楽しみます。  
☆新たな年を迎えることを知り、先生や友達と一緒に正月遊び（こま、パズルなど）を楽しみます。
- 4歳 ☆自分の思いや考えを友達に伝えたり、友達の動きを意識したりしながら、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わいます。  
☆こどもかいに向け一人ひとりが役になって表現する楽しさや、友達と声や楽器の音が合う心地よさを感じます。  
☆一日の生活の流れを感じながら、必要なことを自分から進んで行います。
- 5歳 ☆こどもかいに向けて取り組む中で、自分の力を十分発揮して表現することを楽しみます。  
☆こどもかいに向けて友達と相談して活動を進め、友達と一緒にやり遂げた満足感や成就感を味わいます。  
☆友達と体を動かしてルールのある遊びを楽しむ中で、学級としてのまとまりやつながりを感じていきます。  
☆保育室や身の回りの整理整頓をし、新年に期待や喜びをもって生活を進めていきます。

# 11月のトピックス

## 収穫祭

幼稚園で収穫した野菜や果物を使って収穫祭をしました。5歳児そら組が親子で調理をしました。  
<メニュー>豚汁、おにぎり、ポップコーン、柿



お米は5歳児そら組が稲作活動で栽培しました。田植えから脱穀まで自分たちで行い、約3・8合のお米ができました。そのお米をとぎ、おにぎりを握りました。



大根を包丁で切ることには挑戦しました。初めて、包丁を使う子どもたちもいました。



ポップコーンが次から次へとはじけていく事に興味深く見ていました。



出来上がり！やま組やはな組に届けました。



5歳児そら組は一緒に調理してくれたお家の方と会食しました。田植えから稲刈りまでご指導いただいた石井雅幸先生（大妻女子大学 准教授）もお招きしました。どれも味は格別で美味しかったです。



## 特別養護老人ホーム訪問（やま組）

11月より、そら組からバトンタッチしてやま組が特養ホームを訪問しています。



はじめまして。  
たくさんのおじいさん、おばあさんがここで生活をしているのだね。歌「きのこ」を歌って踊りました。

カラーポリ袋で作った立体のカキとリンゴをプレゼント。おじいさん、おばあさん、喜んでくれて、嬉しかったですね。

## 12月行事予定

※降園時刻が通常と異なる日 ●おひさまクラブ実施日

日	曜	園行事	
1	月	振替休業日	
2	火		●
3	水	図書館司書来園日	
4	木	誕生会 スクールカウンセラー来園	
5	金	研究保育（全学年）	●
6	土		
7	日		
8	月	お話の部屋	●
9	火	身体測定 安全指導日	●
10	水	学級懇談会（3歳児）	
11	木	学級懇談会（4歳児） スクールカウンセラー来園	●
12	金	学級懇談会（5歳児） 発達支援アドバイザー来園	●
13	土		
14	日		
15	月		●
16	火	避難訓練	●
17	水		
18	木	こどもかいりハーサル 弁当終 預かり保育終 スクールカウンセラー来園	●
19	金	こどもかい（幼児鑑賞日・保育園招待日）	
20	土	こどもかい（保護者鑑賞日）	
21	日		
22	月	振替休業日	
23	火	天皇誕生日	
24	水	発達支援アドバイザー来園	
25	木	第2学期終業式 安全指導日 スクールカウンセラー来園	
26	金	冬季休業日始	

## 1月行事予定

※降園時刻が通常と異なる日 ●おひさまクラブ実施日

7	水	冬季休業日終	
8	木	第3学期始業式 PTA新年会	
9	金	鏡開き 弁当始 預かり保育始	●
10	土		
11	日		
12	月	成人の日	
13	火	身体測定 就園時健康診断 発達支援アドバイザー来園	
14	水	保護者会全体会	
15	木	保育園との交流（5歳児）	●
16	金	安全指導日	●